

## 子供たちの「学ぶ意欲」を育てるために！

校長 山田 吉夫

6月7日の全校朝会で、伊津部小学校と関わりの深い蝶（チョウ）の話をしました。これまでも何度か話題にはしてきましたが、今回は特に写真をたくさん用いて説明したので、子供たちも熱心に聞いてくれました。二号棟の壁面に描かれている二種類の蝶（アカボシゴマグラとツマベニチョウ）の話からスタートし、数年前まで、「あやはぶらの里」で蝶を飼育していたことや、学校でよく見かける蝶、さらに、幼虫の食草などについて説明しました。

そして、その日から早速、子供たちが目の色を輝かせ、蝶の話聞かせてくれるようになりました。「今まで蝶が嫌いだったけど、好きになりました。」という子供もいました。「こんな色の蝶を見かけました。何という蝶ですか。」と目撃情報を教えてくれる子供もいました。

子供たちは、一瞬でも興味・関心を持てば、自ら学び始めます。この興味・関心を引き出すことができれば、次は、それをもっと大きく膨らませていきたいところです。せっかく、芽生えた知的好奇心の芽を大切に育てていくことこそ、大人の腕の見せ所なのかもしれません。子供の興味・関心に寄り添い、一緒に感動したり、新たな問いを投げかけたりすることで、子供の学びへの意欲は高まっていくのではないのでしょうか。

「勉強しなさい。」「宿題は済んだの。」「見せてごらん。」などと言われる子供ほど勉強しないと聞きます。（実際に我が家もそうでした…。勉強が単なる作業のように感じられたのかもしれませんが。）そういう時は決まって「今、やろうと思っていたのに…。」「もう、やる気がなくなった…。」という言葉が返ってきました。



今、私自身一番後悔していることは、もっと、勉強の内容（中身）について子供と語れば良かったということです。「今、どんな勉強しているの?」「どんなところがおもしろいの?」「どんな漢字習っているの?」「読める漢字ある?」「すごいね。」など…。絶対ではありませんが、内容に焦点を当てた会話をすることによって、子供が興味・関心をもつきっかけになったのかもしれません。何を学びたいかは、個々で違うと思いますが、「学ぶ意欲」を育てることは、必ず「生きる力」に繋がっていくと思います。



【司会グループの様子(理科室)】

6月1日に3～6年が参加しての児童総会を行いました。今回もリモートでの実施となりましたが、議題に対して各クラス一生懸命考える姿がありました。

今年度に入り、委員会活動が活発になっているように思います。子供たちが主体的に活躍する姿をこれからも大切にしていきたいと思ます。

## 『ヘチマだな』ができました！

5年理科でヘチマの観察がありますが、今年度、丸三建設工業様の御厚意で、旧あやはぶらの里近くに『ヘチマだな』を作って頂きました。これからの学習に大いに役立てたいと思います。本当にありがとうございました。



【ヘチマだな作成の様子】





## 6年修学旅行IN鹿児島



6月21日～23日、6年生が修学旅行で鹿児島に行きました。全員で参加できたことが何よりでした。同行した添乗員さんからは、態度が素晴らしかったとのことのお言葉をいただきました。とても有意義な修学旅行となりました。

## 5年宿泊学習 IN自然の家



6月15日～16日、5年生が奄美少年自然の家で宿泊学習を行いました。野外炊飯やフォトフレーム作りなど様々な活動をとおして、仲間のよさに改めて気付いたり、集団生活でのマナーなども学ぶことができました。

### PTA奉仕作業

6月19日に事業委員を中心に奉仕作業を行いました。お陰様でとてもきれいになりました。ありがとうございました。

